



みがけ「知」城の力
この地で輝く 宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

宮城大学創立20周年・創基65周年記念式典

パネルディスカッション

テーマ

「宮城大学これからの10年の展望」

コーディネーター

宮城大学長

川上 伸昭

コメンテーター

国立情報学研究所 教授

新井 紀子 氏

パネリスト

看護学群長

吉田 俊子

事業構想学群長

風見 正三

食産業学群長

西川 正純

基盤教育群長

金子 孝一

基盤教育の今後

今までは・・・

- 学部の専門教育に進む教養課程の意味合いで、「共通教育」を担う。→ **共通教育科目**：7分野

「語学」

「情報リテラシー」

「人間形成科目」

「人文・社会科学」

「基礎科学」

「特別講義」

「留学生対象」

H29年度からは・・・

- **基盤教育**として1年次(一部2年次含む)開講科目が刷新→フレッシュマンコア含め6分野
 - 「フレッシュマンコア**FC(全学群必修)**」
 - 「ナチュラルサイエンス**NS**」
 - 「ソーシャルサイエンス**SS**」
 - 「アートサイエンス**AS**」
 - 「グローバルコミュニケーション**GC**」
 - 「全学共通科目」
-**3学群の教員含め70余名の総力**

カリキュラムポリシーは？

ディプロマポリシー	基盤教育科目
1. 知識・技術	ソーシャルサイエンスSS ナチュラルサイエンスNS アートサイエンスAS (学びを俯瞰する科目、 効果的教育方法)
2. 思考力・判断力	フレッシュマンコアFC (少人数演習・フィールドワーク 等)
3. 表現	グローバルコミュニケーションGC (小人数演習、英語コア 、中国・韓国・ベトナム語)
4. 主体性	フレッシュマンコアFC (小人数演習、 キャリアデザイン 科目)
5. 協働性	フレッシュマンコアFC (少人数演習・フィールドワーク 等)

その狙いは・・・

- 大学生としての「考える習慣」+「覚悟」
→ **明日の姿を見通す力**をつけてもらいたい。
→ フレッシュマンコアFCの必修化 → **”正課”**



基礎力としての言語スキル、
数量スキル、情報スキルを
身につけます。



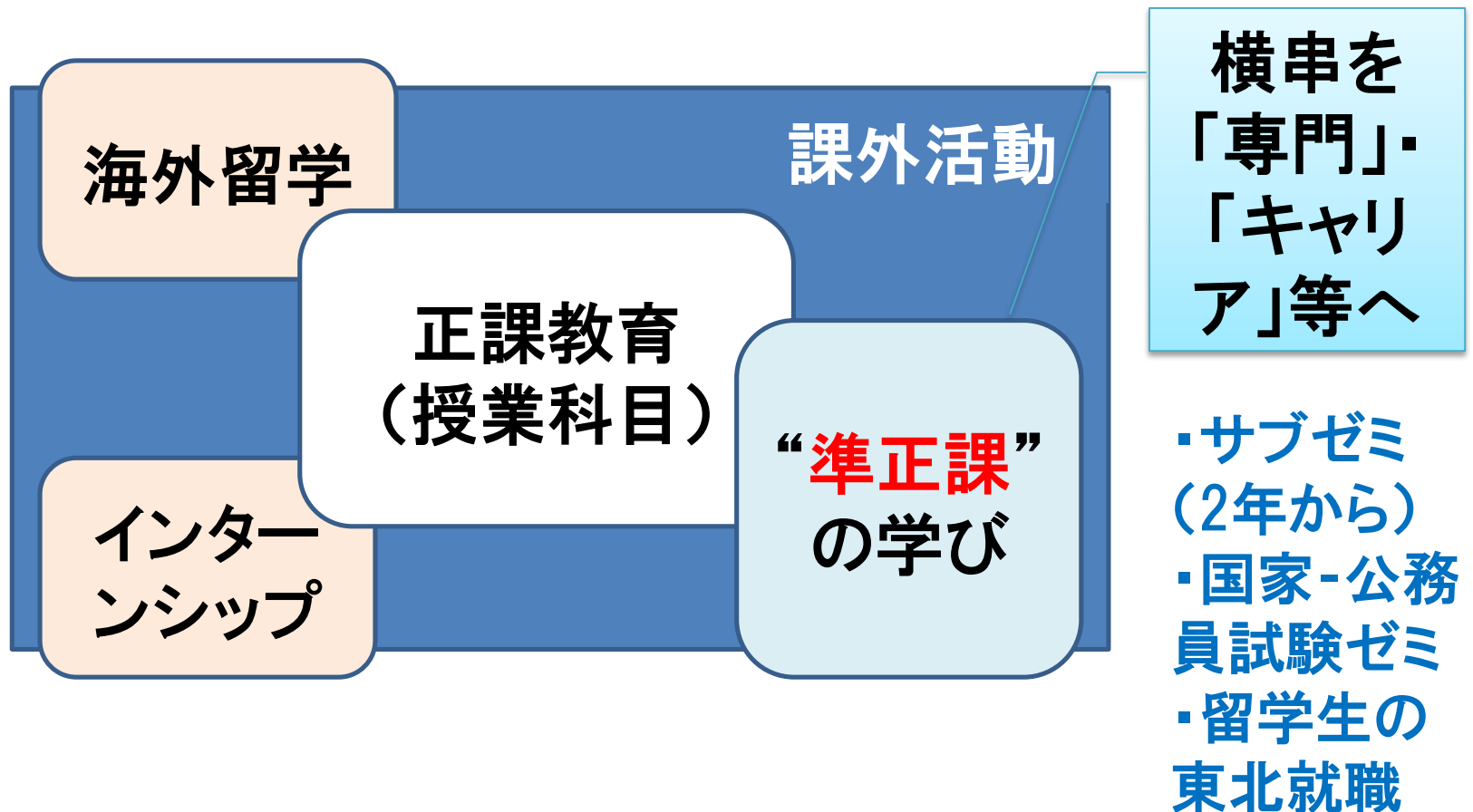
思考力の基本的な
トレーニングを
行います。



実践力の基礎となる
「自己理解」「他者理解」を
学びます。

これからの学びのパラダイムは・・・

- 学生の学びを生み出すこと！



これから何に立ち向かうか・・・

<4～5年先を見れば・・・>

- 基盤教育群には、FC以外にGC、SS、NS、AS分野がある
- Global / Local 両面
- 課題先進地の東北
- 東北の課題は世界の課題



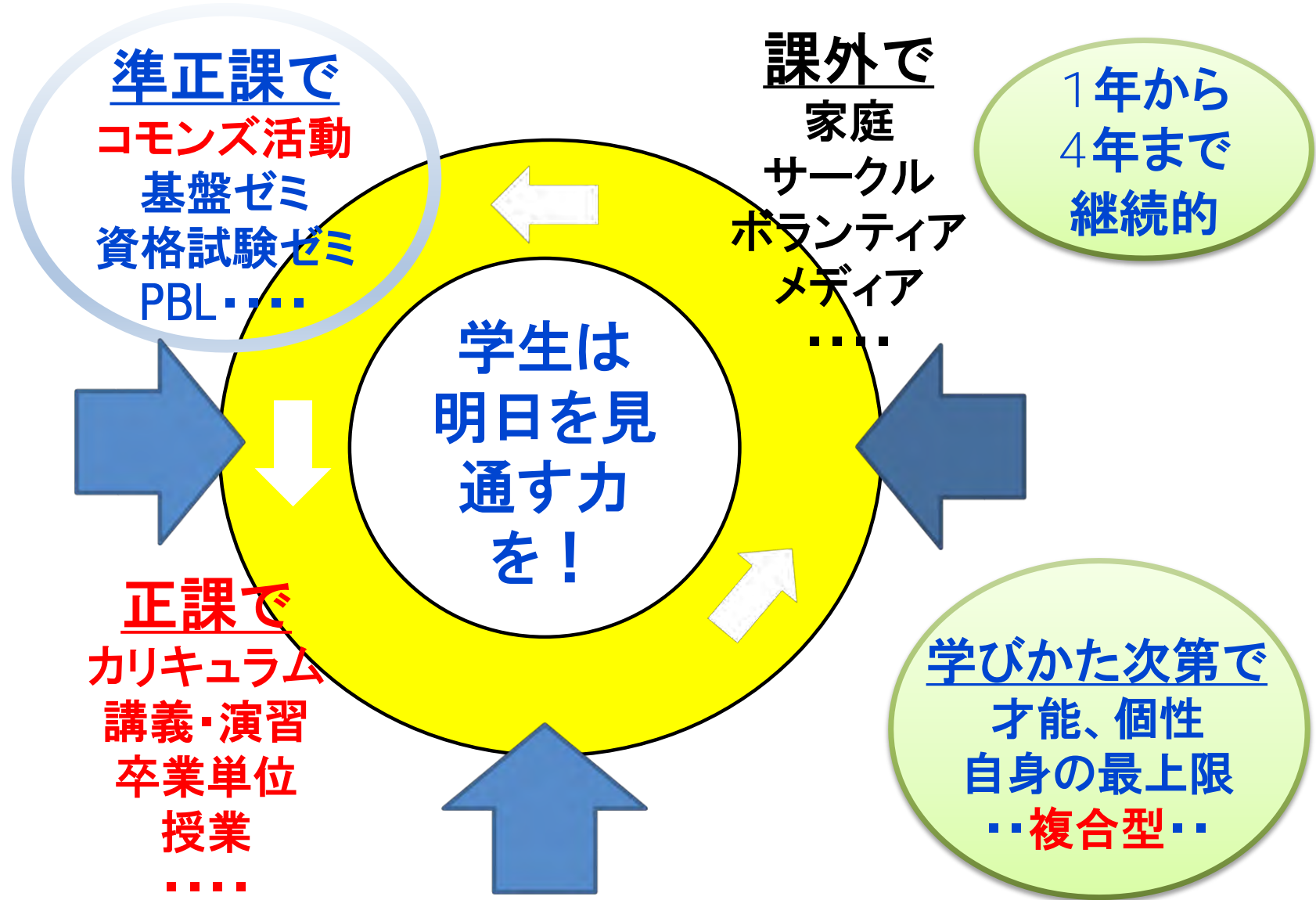
- 準正課に着目
- ラーニングコモンズ
のプログラム企画運営

少子高齢化
格差、過疎、産業
子育て、雇用
創業・起業・・・

ラーニング・コモンズ
(Learning Commons)

学生の学習支援を意図した開放的な学習空間。ICT環境が整い、自習やグループ学習用設備があり、チューター等の相談係がいる。

学びはどこからでも・・・



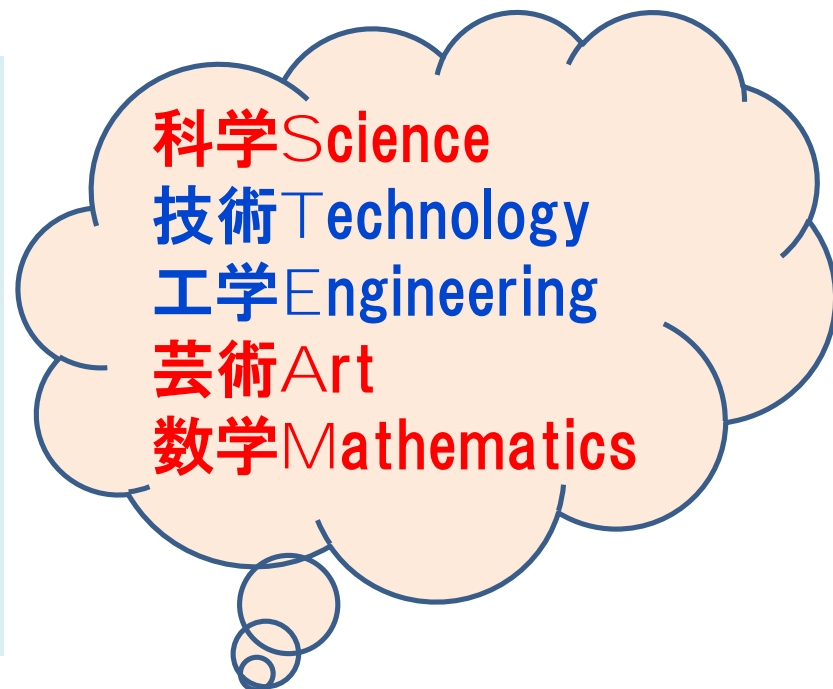
これから何に立ち向かうか・・・

<10年先を見据えれば・・・>

- AIに負けない学士教育と
成果発信・正課化
- STEAMの知識を土台
- 人の感情に向きあう創造
性・コミュニケーション能力



- 課題プロジェクトベース
- 準正課の正課化
- コモンズ環境下の開発
プログラム・スタディの集約



- MYUの課題ケーススタディ
- 正課カリキュラム組込み
= 宮城大学だけの科目
- コンテンツ化と発信

基盤教育はこれから・・・

